

R6京橋水辺屋台成果報告書

株式会社紀州まちづくり舎

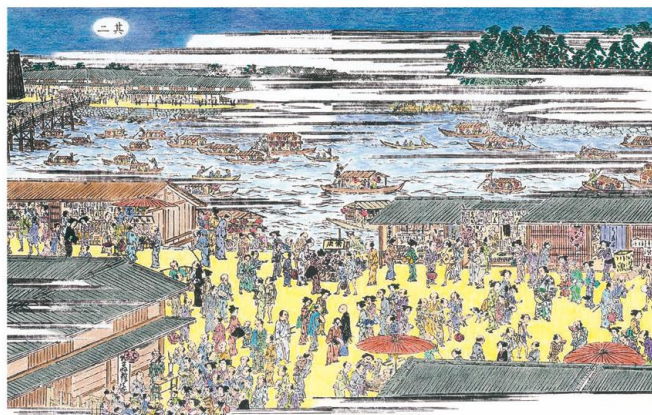


京橋親水公園

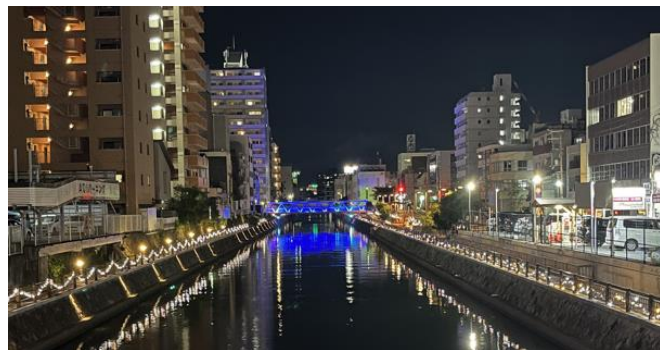


エリアの定義

京橋親水公園がある場所は、古来より荷揚げ場として活用されており、周辺地域には問屋が多いエリアである。昔は牡蠣が食べられる屋形船が停泊していた。以前市営駐車場であった頃より、まちなか河岸などの屋台イベントや、舟運事業や夜間イルミネーションを実施しているエリアである。古来より最も賑わっていた場所の一つである。



図：智恵広隆「昌平河舟夜談の図 其二」



和歌山城下 まちなか河岸 京橋が江戸時代にタイムスリップ!
まちなか河岸にぎわい横丁
9月25日(金)~10月1日(木)
17時~21時 ※26日(土)・27日(日)のみ11時~15時・17時~21時

和歌山の酒コーナー
金魚すくい・駄菓子等

楽しい物、美味しい物がもりたくさん!!

市堀川イルミネーション
10月1日(木)まで17時~23時

和歌山県和歌山市 和歌山駅前 和歌山駅前 和歌山駅前



エリアの近未来 市堀川かわまちづくり計画の概要

和歌山市では、賑わいのまちなか全体への普及や回遊性の向上を図るため、「市堀川かわまちづくり」において次のとおり整備・利活用を行います。

河川管理者（県）

親水護岸の整備、河川管理用通路（遊歩道）の整備及び修景

市

旧市民会館の活用、京橋親水公園周辺における公共施設・水辺空間の一体活用 等

民間

都市・地域再生等利用区域の指定による民間事業者による河川空間の利用



※ イベントや飲食店による民間利用エリアは、現時点での想定であり、今後変更する場合があります。

- 市堀川かわまちづくり対象エリア
- 都市機能誘導区域（中心拠点区域）
- 滞在快適性等向上区域（ウォーカブル区域）
- 市が実施する関連事業

市堀川夜市 企画

事業目的

市堀川夜市が和歌山市のまちのにぎわいや人々の交流の場をつくり、観光資源としてまちに定着し、市民や地域住民及び観光客に親しまれ、和歌山市のまちと共生する持続可能な存在となることを目的とする。また和歌山市のかわまちづくり計画に基づき、公民連携で河川空間の積極的活用と維持管理を進める為に実施する。

理念

- ①市民、地域住民及び観光客に愛される夜市
- ②観光資源として和歌山市をPRすることができる夜市
- ③まちのにぎわいや人々の交流の場をつくり、まちの魅力を高める夜市



時期:2024年10月1日～通年
場所:和歌山市京橋親水公園
スケジュール

屋台事業者募集告知リリース7月19日

募集期間 7月19日～随時

屋台の製作 8月～12月

夜市開催告知 9月～随時

方法

ホームページより申し込みフォーム

屋台募集チラシ

SNS発信:Instagram、X、和歌山市Line

出店料

・月契約1ブース33,000円/月→22000円(11月より値下げ)

・チャレンジブース

月～木3,300円/日→1650円

金、土、日、祝日の前日4,400円/日→3300円

・屋台レンタル

22,000円/月→16500円 2,200円/日→1650円

・電気料 5,500円/月 550円/日



募集要項		出店募集説明会
実施期間	2024年10月1日(火)～2025年3月31日(月)	2024年7月30日(火) 15:00～15:30
営業時間	17:00～22:00	出店を検討している方のためのオンライン説明会です。応募に当たってご不明な点がある場合はぜひご参加ください。
場所	京橋親水公園(和歌山市福町38)	QRコード 説明会参加
出店形態	屋台/テント(3m×3m)または、キッチンカー	応募フォームはこちら→
出店料	月契約出店:33,000円/1ヶ月 チャレンジ出店:月～木3,300円/1日 金土日祝4,400円/1日	QRコード 応募フォーム
その他経費	屋台レンタル:22,000円/1台/1ヶ月 電気料:5,500円/1ヶ月	お問合せ
応募条件	①月契約は週5日以上出店(天候による休店はあり) ②出店は屋台会場周辺の清掃とトイレ清掃に協力 ③営業時間の厳守(毎日撤収) ④現地で調理をする方は、露店営業許可証が必要	株式会社紀州まちづくり舎 TEL 073-425-8583 E-mail area@kishumachi.com
応募期間	2024年7月19日(金)～8月20日(火)	
応募方法	お記QRコードの応募フォームより	

露天商の許可等市保健所の規定内での営業 (申請手数料16000円 有効期限5年)

月契約（常設店）出店募集

月契約出店の空きができました。

一緒に市堀川夜市を盛り上げてくださる方を募集します！

出店形態 屋台またはテント(3m×3m)

出店料 22,000円/1ヶ月

その他経費 屋台レンタル | 16,500円/1ヶ月

電気料 | 5,500円/1ヶ月

- 出店資格
- ・年齢満18歳以上の個人であること
 - ・暴力団ではないこと
 - ・暴力団または暴力団員と密接な関係がないこと
 - ・飲食を提供する場合は、露店営業許可証
または、移動販売営業許可証などの証明書を発行できること

- 出店条件
- ・なるべく週5日以上出店すること（天候による休店は可）
 - ・出店日は会場周辺の清掃とトイレ清掃に協力すること
 - ・営業時間の厳守（毎日撤収）



チャレンジ出店募集

チャレンジ枠や常設店の店休日の空いている枠にスポットで出店していただけます。
空き情報はお問い合わせください。

出店形態 屋台/テント(3m×3m)または キッチンカー

出店料 日～木・祝 | 1,650円/1日

金・土・祝前 | 3,300円/1日

その他経費 屋台レンタル | 1,650円/1日

電気料 | 550円/日

- 出店資格
- ・年齢満18歳以上の個人であること
 - ・暴力団ではないこと
 - ・暴力団または暴力団員と密接な関係がないこと
 - ・飲食を提供する場合は、露店営業許可証
または、移動販売営業許可証などの証明書を発行できること

11月から出店料等を値下げしました！
ぜひこの機会にご出店ください！



事業の成果

R6 10月1日オープニングイベント開催を皮切りにスタートし、毎日出店者を募集し、2月末までの5ヶ月間の屋台出店数のべ389店舗、約5000人程度の集客があった。

広報においてはInstagram投稿数87回、ストーリーズ投稿数768回、X投稿数455回、チラシ2,000枚配布、ポスター40枚の掲示、ラジオ出演、TV出演、和歌山市Line等

	のべ屋台出店数	推定来場者数
10月	119	1475.6
11月	107	1326.8
12月	62	768.8
1月	61	756.4
2月	40	496
5ヶ月合計	389	4823.6

出店事業者数29事業者であった。

来場者アンケート回答抜粋

最高、楽しかった、屋台文化広がって欲しい、お客さんやお店の人との距離も近く話しやすい、清掃もできていて良い、4月以降も開催して欲しいとの意見が多く、高評価である。出店数を増やして欲しい、昼もやって欲しい、22時以降も営業して欲しいとの意見も多い。お客さんは和歌山市内半分以上、あとは県外、出張のサラリーマン、海外からは週に何組か来られる。中国、韓国、ベトナムなど。日が長くなってくるのでサマータイムは23時までの営業にしたい。







2024年12月1日の市堀川夜市の様子



市堀川夜市数字データ

初期投資

- ・屋台制作費用297,000円(1台)
- ・備品類40,000円(1台あたり)
(事務机2台、丸椅子7個、クリップライト、延長コード)
- ✳5台=1,685,000円
- ・電気工事540,000円
- ・テーブル385,000円

初期投資合計2,610,000円

提灯協賛金収支 153500円

- ・協賛金15,000円✳20個=300,000円
- ・提灯制作実費96,500円
- ・返礼商品券2500円✳20=50,000円

稼げる観光コンテンツ創出事業補助金1,000,000円

初期投資から補助金1,000,000円と協賛金収益153,500円を差し引き
=1,456,500円 毎月3万円の償却で48.5ヶ月÷約4年

収入の部(10月～2月)

- ・出店料544,500円
- ・屋台レンタル239,250円
- ・電気料116,050円

合計899,800円/5ヶ月

支出の部(10月～2月)

- ・電気料=102,998円
- ・消耗品=35,596円
- ・宣伝広告費=16,225円
- ・運営人件費=?

合計154,819円/5ヶ月

経常損益 899,800-154,819=744,981(5ヶ月)

744,981÷5=148,996(1ヶ月)

○現状

経常損益148,996円/1ヶ月
このうち償却3万円/月(4年)
運営人件費118,996円/月

R6年度のまとめとR7年度の計画

R6年度は、市堀川夜市を立ち上げ、京橋親水公園にて屋台の常設営業を10月より開始した。運営人件費11万円/月を見込み初期投資を3万円づつ毎月減価償却し4年で回収可能。4月以降継続にともない、季節も良くなり集客も見込める時期になるので出店数を確保し、集客していく。事業目的として掲げた、和歌山市のまちのにぎわいや人々の交流の場の創出は達成できた。市堀川夜市が観光資源としての効用を発揮するコンテンツとしてまちに定着し、市民や地域住民及び観光客に親しまれ、和歌山市のまちと共生する持続可能な存在となる為、R7年度も引き続き事業を継続している。

R7年度7月より毎月第4土曜日と前日の金曜日に市堀川夜市『駿河町ナイト！』と題してイベントを打ち出し、集客と出店を促す。

R6年度より、市堀川ナイトクルーズの試験運航を実施している。市堀川夜市とナイトクルーズが和歌山城周辺の魅力コンテンツの一つとして賑わいを創出する装置となるよう、和歌山市、和歌山県と共に、かわまちづくりの推進に寄与する。市民や観光客の交流を深めることができ、喜ばれることを目的としてすすめる。また、けやき大通りのイルミネーションと連携を進める。



熊野川の木舟 三反帆で ナイトクルーズ

R6年10月～12月

R7年3月4月テストクルーズ実施

毎週末のイベントにしていきたい

R6年度
舟運事業 テスト運航
・乗船料収入148,000円
・運航費315,500円
・バイト代30,000円
収支 △197500円



事業内容

ナイトクルーズと市堀川夜市集客イベントを定期開催する

1. ナイトクルーズ

開催日時: 週末金曜土曜の運航17:00～21:00(予約制)

内容: 市堀川をクルーズしながら、フードやお酒を楽しむプログラム。ライトアップされたスポットや夜景をガイドが案内します

2. 集客イベントの開催

毎月第4土曜日とその前日の金曜日に定期開催する市堀川夜市魅力アップ企画

市堀川夜市「駿河町ナイト」(仮名)

開催時は河川側遊歩道に出店エリアを拡大する

企画(案)

7月 浴衣と風鈴を楽しむ駿河町ナイト

8月 焼き鳥と占いを楽しむ駿河町ナイト

9月 クラフトビールとハンバーガーを楽しむ駿河町ナイト

10月 コーヒーとスイーツを楽しむ駿河町ナイト

11月 チーズとワインを楽しむ駿河町ナイト

12月 こたつとみかんとおでんを楽しむ駿河町ナイト

1月 おでんと日本酒を楽しむ駿河町ナイト

2月 お好み焼きと和歌山レモンのサワーを楽しむ駿河町ナイト

集客施策

*SNS宣伝: イベント情報をインスタグラムとフェイスブック、Xで発信する。

○Instagramフォトコンテストの実施、市堀川夜市指定のハッシュタグを投稿に含めてアップロードと公式アカウントのタグ付けでエントリー

○Xでナイトクルーズ招待券をプレゼントに、参加者のシェアを促すキャンペーンを企画する。

*ポスター掲示、チラシ配布: 親水公園に掲示板を設置、ビジネスやカフェにポスター掲示、チラシを置いてもらう。周辺住宅にポスティング

*早割チケット: ナイトクルーズの予約を事前に行った方には割引を提供。

前売り価格: 1500円

当日価格: 1800円

予算

屋台出店料売上(7月～2月の8ヶ月で算出)

前年売上150%を見込んで

$148,996 \times 1.5 \times 8 \text{ヶ月} = 1,787,952$

ナイトクルーズ料金(17時～21時で30分に1回実施の場合10回/1日)

基本料金1500円 $\times$ 8人 $\times$ 10回 $\times$ 120,000円(100%稼働)

35%稼働で42,000円 $\times$ 2日 $\times$ 8ヶ月 = 672,000

売上合計2,459,952円

経常支出2,024,000

ポスター、チラシ印刷40,000円

船の運行38500円 $\times$ 2日 = 77000円 $\times$ 8 = 616000円

電気、消耗品、広告宣伝費

31,000円/月 $\times$ 8 = 248,000円

人件費、賃料140,000 $\times$ 8 = 1,120,000円

減価償却269,832円

材料、委託費

木材50,000円

電気工事200,000円

イベント什器制作200,000円

備品購入費：

椅子1300円30脚39000円

テーブル8000円 $\times$ 10個80000円

リヤカー110,000円

補助金500,000円

今年度合計679,000円 - 500,000 $\div$ 48ヶ月 = 3,729円

前年からの償却30,000円

33,729 $\times$ 8か月 = 269,832円

売上2,459,952円 - 経常支出2,024,000 - 減価償却269,832円
= 166,120

損益166,120円

R7年度の事業展開と今後の目標

屋台事業の集客や出店を促す魅力アップコンテンツの一つとして、毎月第四土曜日と前日金曜日の定期イベント開催と毎週金曜日と土曜日のナイトクルーズを定着させる。2年後には和歌山城下でもっとも賑わっているエリアとして再生させることを目標とする。